（別表2）

事業所名　医療法人社団鳳雄会　グループホームゆうゆう

目標達成計画

作成日：　令和 2年 3月 16日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	6	身体拘束適正化委員会での議事内容や、決定事項の周知徹底が不十分。	・全職員への周知徹底。 ・新人職員の研修における周知徹底。	・身体拘束適正化委員会を開催した場合は、議事内容や決定事項を、連絡ノートや回覧板を使い、周知徹底を図る。 ・新人職員の研修時に、周知徹底を図る。	3ヶ月
2	35	消防訓練の実施回数が不十分。	年二回以上の訓練を行う。	防火管理者が中心となり、職員会議等を利用し、年二回以上の消防訓練を行う。	1ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注）項目の欄については、自己評価項目の№を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。